

○平成 23 年度



姥堂小は、今年で2年目の農業科になりました。バケツ稲、さつまいも、里芋、かぼちゃ、大根、白菜、長ネギ、花など作りました。4月は、支援員さんにご協力頂き、稲の種まきの見学をしました。5月は、支援員さんとの対面式、バケツ稲の田植え、畑では肥料をふりました。みんなで両手に少しずつ肥料を持って、畑にまんべんなくふりました。後日野菜の苗、さつまいもの苗などを植えました。畑には栄養がたくさんあり、夏休みもぐんぐん成長していきました。



9月は、ポップコーン、かぼちゃなど夏野菜の収穫とかぼちゃの煮物を調理しました。また、支援員さんにご指導して頂き、バケツ稲の稲刈りをしました。稲穂1本に50~60粒ほど実りました。農家の方が育てると100粒も実るそうです。農家の方々が苦労して作っている事が大変だと分かりました。後日、大根の種をまき、白菜の苗を植えました。みんなでおいしくなるように心を込めて取り組みました。



10月、里芋とさつまいも、長ネギ、人参の収穫をしました。里芋の収穫は、スコップで里芋を根から掘り出し、茎を切るなどの作業をしました。どちらも大きく実り、たくさん採れました。



姥堂小全校生で、収穫祭をしました。支援員さんを招き、農業科でとれた里芋、人参、長ネギなどを使って芋煮を作りました。外でみんなで食べる芋煮は本当に美味しかったです。収穫したポップコーンもたくさん作って試食しました。